§平成29年度中国地区造船事情及び舶用工業製品の生産動向§

Ⅰ．造船事情

中国管内の平成29年度における受注量、建造量、手持工事量及び建造許可実績並びに修繕実績は以下のとおり。

1．新造船受注量（表1－1・表1－2：参照）

○　新造船受注量（契約ベース）は、64隻（対前年度比98.5％）、693千総トン（対前年度比422.8％）であった。

この内、国内船の新造船受注量については、45隻（対前年度比83.3％）、58千総トン（対前年度比139.7％）であった。

また、輸出船の新造船受注量については、19隻（対前年度比172.7％）、635千総トン（対前年度比519.2％）であった。

2．新造船建造量（表2：参照）

○　新造船の建造量（竣工ベース）は、113隻（対前年度比90.4％）、3,367千総トン（対前年度比96.8％）であった。

3．新造船手持工事量（表3：参照）

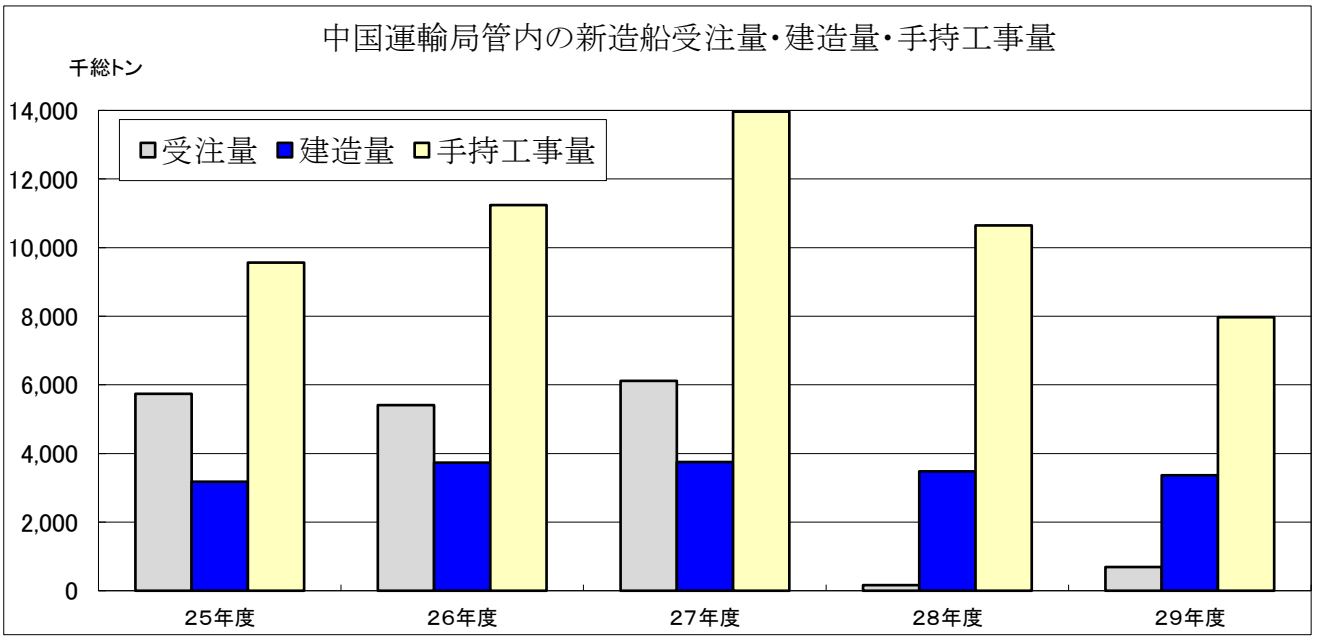
○　手持工事量（平成30年3月末現在）は、197隻（対前年度比80.1％）、7,976千総トン（対前年度比74.9％）であった。

4．建造許可実績（表4：参照）

○　臨時船舶建造調整法による建造許可は、58隻（対前年度比78.4％）、3,301千総トン（対前年度比86.7％）であった。全国におけるシェアは、総トン数で26.2%を占めた。

5．修繕実績（表5：参照）

○　修繕実績は、3,046隻（対前年度比98.1％）、428億2千万円（対前年度比116.6％）であった。



（千総トン）

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
受注量	5,741	5,407	6,116	164	694
建造量	3,177	3,732	3,754	3,479	3,367
手持工事量	9,569	11,239	13,965	10,650	7,976

※　手持工事量は各年度末時点のものである。

※　27年度以降の受注量・手持ち工事量については、既発表値を修正している。

表1－1　新造船受注量（平成29年度）

	国内船								輸出船								合計	
	貨物船		油槽船		その他		計		貨物船		油槽船		その他		計			
	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数
大　型	3	37,000	1	3,950	5	6,570	9	47,520	13	603,000	1	16,500	0	0	14	619,500	23	667,020
中　型	9	5,032	9	4,345	5	526	23	9,903	1	4,999	2	8,600	2	2,376	5	15,975	28	25,878
小　型	0	0	0	0	13	798	13	798	0	0	0	0	0	0	0	0	13	798
合　計	12	42,032	10	8,295	23	7,894	45	58,221	14	607,999	3	25,100	2	2,376	19	635,475	64	693,696
平成28年度	13	19,840	12	5,575	29	16,260	54	41,675	2	38,500	9	83,899	0	0	11	122,399	65	164,074
						前年同期比	83.3%	139.7%						前年同期比	172.7%	519.2%	98.5%	422.8%

表2　新造船建造量（平成29年度）

	国内船								輸出船								合計	
	貨物船		油槽船		その他		計		貨物船		油槽船		その他		計			
	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数
大　型	7	418,450	0	0	6	17,064	13	435,514	44	2,512,950	10	373,500	1	5,700	55	2,892,150	68	3,327,664
中　型	14	13,578	10	4,875	4	598	28	19,051	1	4,999	4	14,645	0	0	5	19,644	33	38,695
小　型	0	0	0	0	12	739	12	739	0	0	0	0	0	0	0	0	12	739
合　計	21	432,028	10	4,875	22	18,401	53	455,304	45	2,517,949	14	388,145	1	5,700	60	2,911,794	113	3,367,098
平成28年度	12	140,636	8	69,242	31	27,023	51	236,901	59	3,158,200	11	78,149	4	5,746	74	3,242,095	125	3,478,996
						前年同期比	103.9%	192.2%						前年同期比	81.1%	89.8%	90.4%	96.8%

表3　新造船手持工事量（平成30年3月31日現在）

	国内船								輸出船								合計	
	貨物船		油槽船		その他		計		貨物船		油槽船		その他		計			
	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数	隻	総トン数
大　型	11	1,059,400	1	3,950	8	21,470	20	1,084,820	99	5,460,000	37	1,396,700	0	0	136	6,856,700	156	7,941,520
中　型	7	3,513	9	4,297	7	1,743	23	9,553	1	4,999	4	14,000	3	5,088	8	24,087	31	33,640
小　型	0	0	0	0	10	1,038	10	1,038	0	0	0	0	0	0	0	0	10	1,038
合　計	18	1,062,913	10	8,247	25	24,251	53	1,095,411	100	5,464,999	41	1,410,700	3	5,088	144	6,880,787	197	7,976,198
平成29.3月末現在	27	1,452,909	10	4,827	24	34,758	61	1,492,494	131	7,374,949	52	1,773,745	2	8,412	185	9,157,106	246	10,649,600
						前年同期比	86.9%	73.4%						前年同期比	77.8%	75.1%	80.1%	74.9%

（注1）総トン数は契約ベースによる
（注2）昨年度の数値については、既発表値を修正している
（注3）大 型：10,000総トン以上の船舶の建造設備を有する造船所
　　中 型：500総トン以上10,000総トン未満の船舶の建造設備を有する造船所
　　小 型：500総トン未満の船舶の建造設備を有する造船所

表1－2 新造船受注量(平成29年度)

(用途別)

区分			平成２８年度						平成２９年度						平成２９年度構成比率					
			国内		輸出		合計		国内		輸出		合計		国内		輸出		合計	
			隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
貨物船	一般貨物船		9	13,243	0	0	9	13,243	9	5,032	1	35,000	10	40,032	20.0%	8.6%	5.3%	5.5%	15.6%	5.8%
貨物船	ばら積貨物		4	6,597	2	38,500	6	45,097	0	0	11	552,000	11	552,000	－	－	57.9%	86.9%	17.2%	79.6%
貨物船	貨物兼油槽船		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	－	－	－	－	－	－
貨物船	その他	自動車専用船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	－	－	－	－	－	－
貨物船	その他	コンテナ船	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4,999	1	4,999	－	－	5.3%	0.8%	1.6%	0.7%
貨物船	その他	冷凍運搬船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	－	－	－	－	－	－
貨物船	その他	RO/RO船	0	0	0	0	0	0	3	37,000	1	16,000	4	53,000	6.7%	63.6%	5.3%	2.5%	6.3%	7.6%
貨物船	小計		13	19,840	2	38,500	15	58,340	12	42,032	14	607,999	26	650,031	26.7%	72.2%	73.7%	95.7%	40.6%	93.7%
油槽船	一般油槽船		6	2,631	1	13,200	7	15,831	5	5,417	0	0	5	5,417	11.1%	9.3%	－	－	7.8%	0.8%
油槽船	石油製品運搬船		1	499	2	14,999	3	15,498	0	0	0	0	0	0	－	－	－	－	－	－
油槽船	化学製品運搬船		4	1,696	6	55,700	10	57,396	3	748	1	16,500	4	17,248	6.7%	1.3%	5.3%	2.6%	6.3%	2.5%
油槽船	LPG運搬船		1	749	0	0	1	749	2	2,130	2	8,600	4	10,730	4.4%	3.7%	10.5%	1.4%	6.3%	1.5%
油槽船	LNG運搬船		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	－	－	－	－	－	－
油槽船	小計		12	5,575	9	83,899	21	89,474	10	8,295	3	25,100	13	33,395	22.2%	14.2%	15.8%	3.9%	20.3%	4.8%
その他			29	16,260	0	0	29	16,260	23	7,894	2	2,376	25	10,270	51.1%	13.6%	10.5%	0.4%	39.1%	1.5%
合計			54	41,675	11	122,399	65	164,074	45	58,221	19	635,475	64	693,696	100%	100%	89%	100%	100%	100%

(注1) 総トン数は契約ベースによる
(注2) 昨年度の数値は既発表値を修正している。

表4　建造許可実績（平成29年度）

区分			国内		輸出		合計	
			隻数	総トン数	隻数	総トン数	隻数	総トン数
貨物船	一般貨物船		0	0	0	0	0	0
	ばら積貨物		1	5,400	26	1,028,750	27	1,034,150
	その他	自動車専用船	0	0	1	50,200	1	50,200
		コンテナ船	4	597,000	7	1,044,000	11	1,641,000
		冷凍運搬船	0	0	0	0	0	0
		RO/RO船	1	10,350	0	0	1	10,350
	小計		6	612,750	34	2,122,950	40	2,735,700
油槽船	一般油槽船		0	0	6	335,500	6	335,500
	石油製品運搬船		0	0	7	176,600	7	176,600
	化学製品運搬船		0	0	4	49,050	4	49,050
	LPG運搬船		0	0	1	4,300	1	4,300
	LNG運搬船		0	0	0	0	0	0
	小計		0	0	18	565,450	18	565,450
その他			0	0	0	0	0	0
合計			6	612,750	52	2,688,400	58	3,301,150
前年度比			300.0%	472.8%	72.2%	73.1%	78.4%	86.7%
全国比			20.0%	49.9%	21.8%	23.7%	21.6%	26.2%

※総トン数2,500トン以上又は長さ90メートル以上の一般商船（純客船を除く）が対象

表5　修繕実績（平成29年度）

（規模別）

区分／規模別	日本船			外国船			合計		
	隻数	総トン数	金額（千円）	隻数	総トン数	金額（千円）	隻数	総トン数	金額（千円）
大型	1,054	3,773,064	29,736,570	240	4,642,965	5,775,098	1,294	8,416,029	35,511,668
中型	1,044	407,964	4,642,230	1	0	0	1,045	407,964	4,642,230
小型	707	68,033	2,671,755	0	0	0	707	68,033	2,671,755
合計	2,805	4,249,061	37,050,555	241	4,642,965	5,775,098	3,046	8,892,026	42,825,653
前年度比	98.3%	122.0%	125.7%	96.0%	105.7%	79.8%	98.1%	112.9%	116.6%

（県別）

区分／県別	日本船			外国船			合計		
	隻数	総トン数	金額（千円）	隻数	総トン数	金額（千円）	隻数	総トン数	金額（千円）
広島県	1,939	3,780,604	30,656,753	232	4,484,105	5,437,310	2,171	8,264,709	36,094,063
岡山県	163	38,944	2,364,869	0	0	0	163	38,944	2,364,869
山口県	331	381,696	3,356,690	9	158,860	337,788	340	540,556	3,694,478
島根県	231	35,302	508,205	0	0	0	231	35,302	508,205
鳥取県	141	12,515	164,038	0	0	0	141	12,515	164,038
合計	2,805	4,249,061	37,050,555	241	4,642,965	5,775,098	3,046	8,892,026	42,825,653

（注1）造船造機統計調査から作成

（注2）大型：10,000総トン数以上の船舶の修繕設備を有する造船所

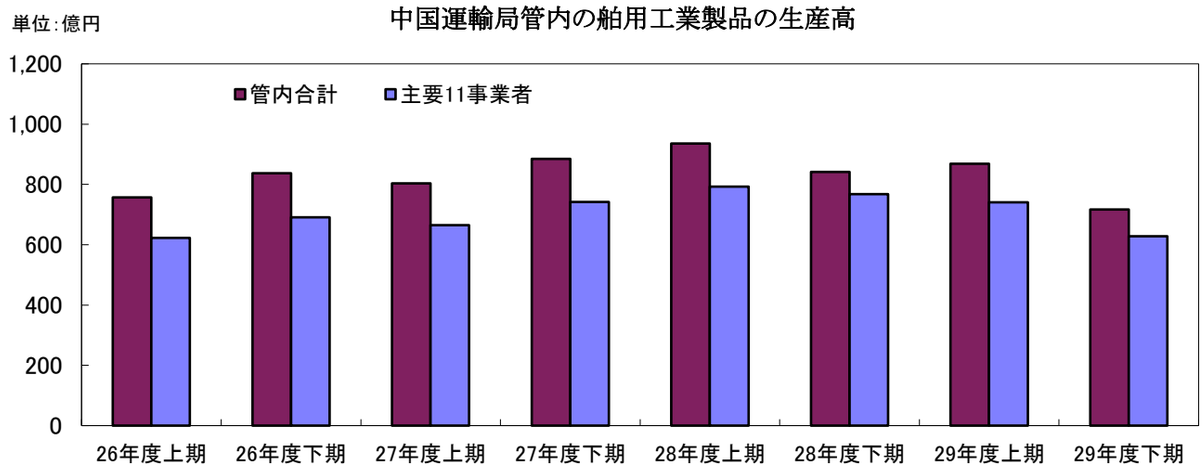
中型：500総トン以上、10,000総トン数未満の船舶の修繕設備を有する造船所

小型：500総トン未満の船舶の修繕設備を有する造船所

Ⅱ. 舶用工業製品の生産動向

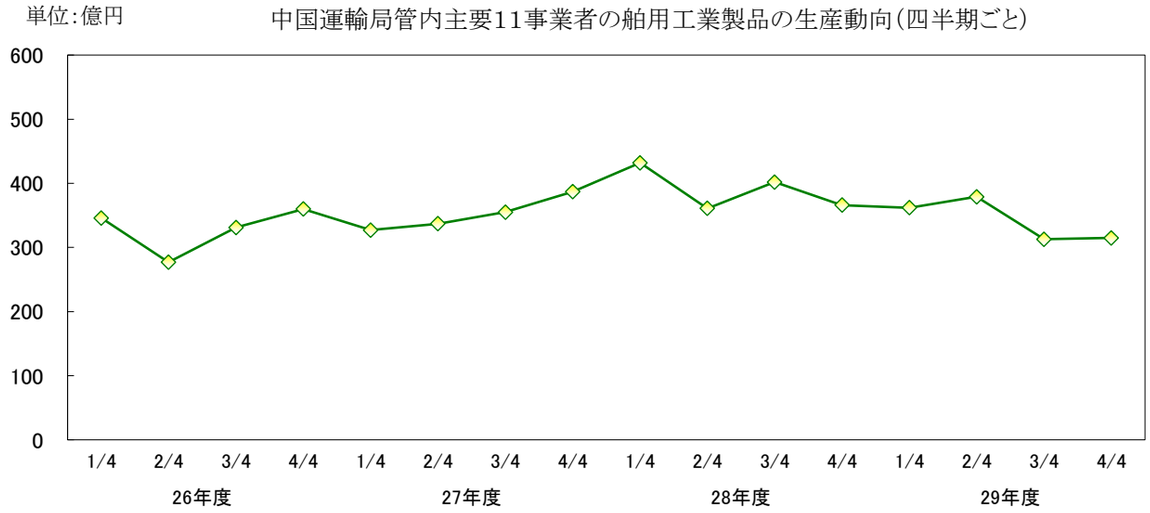
管内舶用工業製品の平成29年度下期の生産高は、717億円（対前年同期比85.2%）と前年同期に比べ減少した。
また、管内生産高の8割以上を占める主要11事業者(※)の平成29年度下期の生産高は、628億円（対前年同期比81.8%）であった。

※主要11事業者
三井造船㈱、㈱シンコー、
ナカシマプロペラ㈱、
大晃機械工業㈱、
㈱共立機械製作所、㈱宮原製作所、
ヤンマーキャステクノ㈱、
エム・イー・エス特機㈱、㈱芝岡産業、
㈱京泉工業、扶桑工業㈱



（単位：億円）

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
管内合計	1,474	1,594	1,689	1,778	1,646
うち 主要11事業者	1,247	1,314	1,406	1,561	1,420



（単位：億円）

	26年度				27年度				28年度				29年度			
	1/4	2/4	3/4	4/4	1/4	2/4	3/4	4/4	1/4	2/4	3/4	4/4	1/4	2/4	3/4	4/4
主要11事業者	346	277	331	360	327	337	355	387	432	361	402	366	362	379	313	315